

## はじめに

奈良県では、「県政の目指す姿」である「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」ため、「経済の活性化」や「くらしの向上」に向け、持続可能な財政運営を維持しつつ、県政諸課題に積極果敢に取り組んでいます。

平成29年度も、引き続き、脱ベッドタウンを図り、投資・消費・雇用が県内で好循環するよう、本県経済の活性化に向けた取組を進めます。

また、県民ニーズの高い、健康づくり、医療・介護・福祉、少子化・女性活躍、教育等、くらしやすい奈良をつくる取組や、過疎化が進んでいる南部地域・東部地域の振興を進めるほか、喫緊の課題にきめ細かく目配りしていきます。

これらの県政の重要課題について、これまで積み重ねてきた議論を実現・実行するため、この「主な政策集 もっと良くなる奈良県」には、「地域を良くしたい」という強い思いのもと、必ずやり遂げるという信念を持って智慧と工夫を凝らし、主に実行段階にある諸施策を盛り込みました。

今後も、この政策集に基づき、重要な諸施策を着実に実行し、これまで育ててきた発展の芽をより大きな成果へと結実させ、「未来の県民」のためにも、より良き奈良の未来づくりを進めていきます。

平成 29 年 2 月

奈良県知事 荒井 正吾



1日こども知事